

血栓回収・働き方改革・医師不足をどう解決するか
-医師の立場から-

タスクシフトに関するアンケート調査結果

JSNET ダイバーシティ推進委員会 タスクシフトWG

石原秀行、榎本由貴子、松本一真、坂本肇、横山博典、大澤充晴、大橋大樹、寿美田一貴、田上秀一、中川一郎

現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について

それぞれの職種の資格法を守りながら、各医療機関の実情に応じてタスク・シフト/シェアを進める

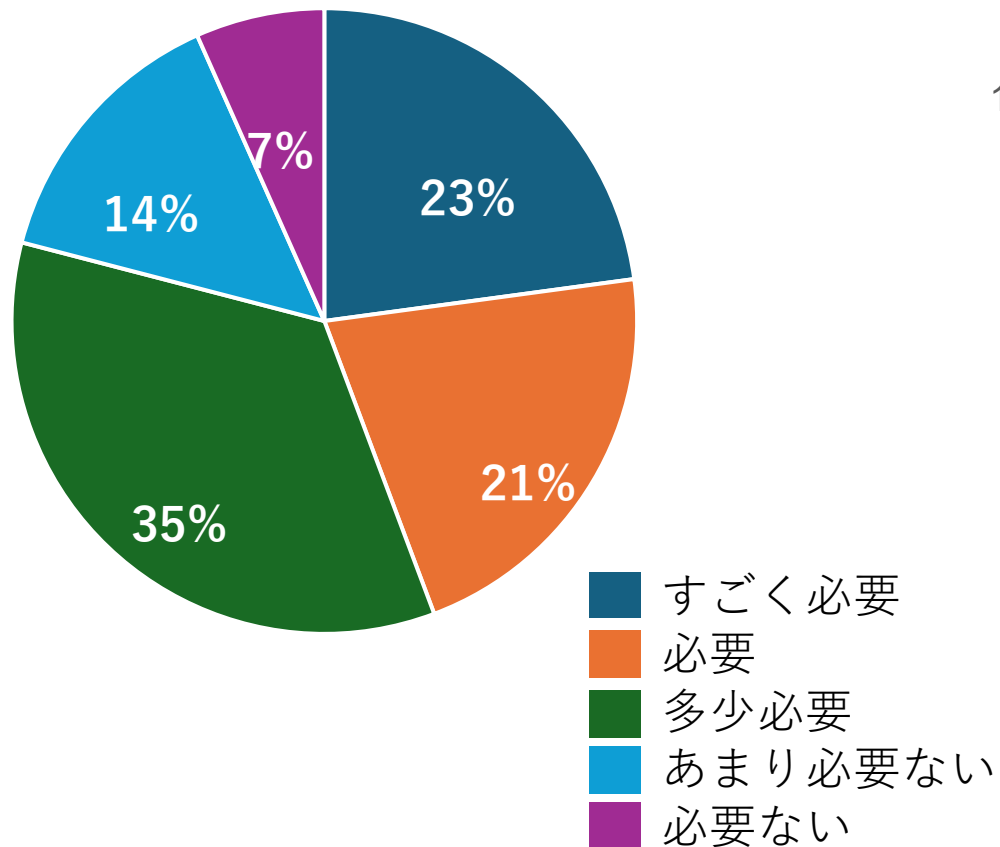
IVR関連 タスク・シフト/シェアが可能な業務の具体例

看護師 血管撮影・血管内治療中の介助・IVR(画像下治療)の介助＜終了後の圧迫止血・止血確認・圧迫解除を含む＞

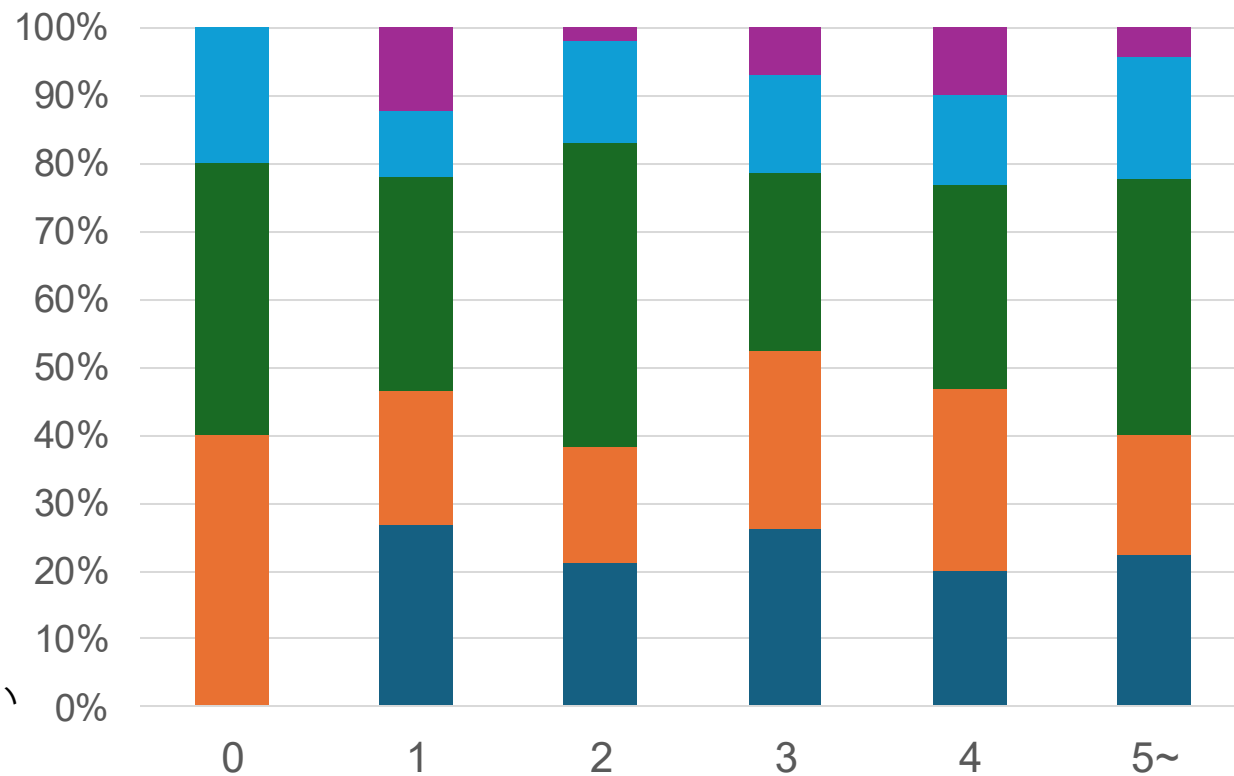
放射線技師 血管造影・画像下治療（IVR）における医師の指示の下、画像を得るためカテーテル及びガイドワイヤー等の位置を医師と協働して調整する操作

臨床工学技士 心臓・血管カテーテル検査・治療等において、清潔野で術者に器材や診療材料を手渡す

Q. IVRのタスクシフト・シェアは どれぐらい必要性を感じているか？



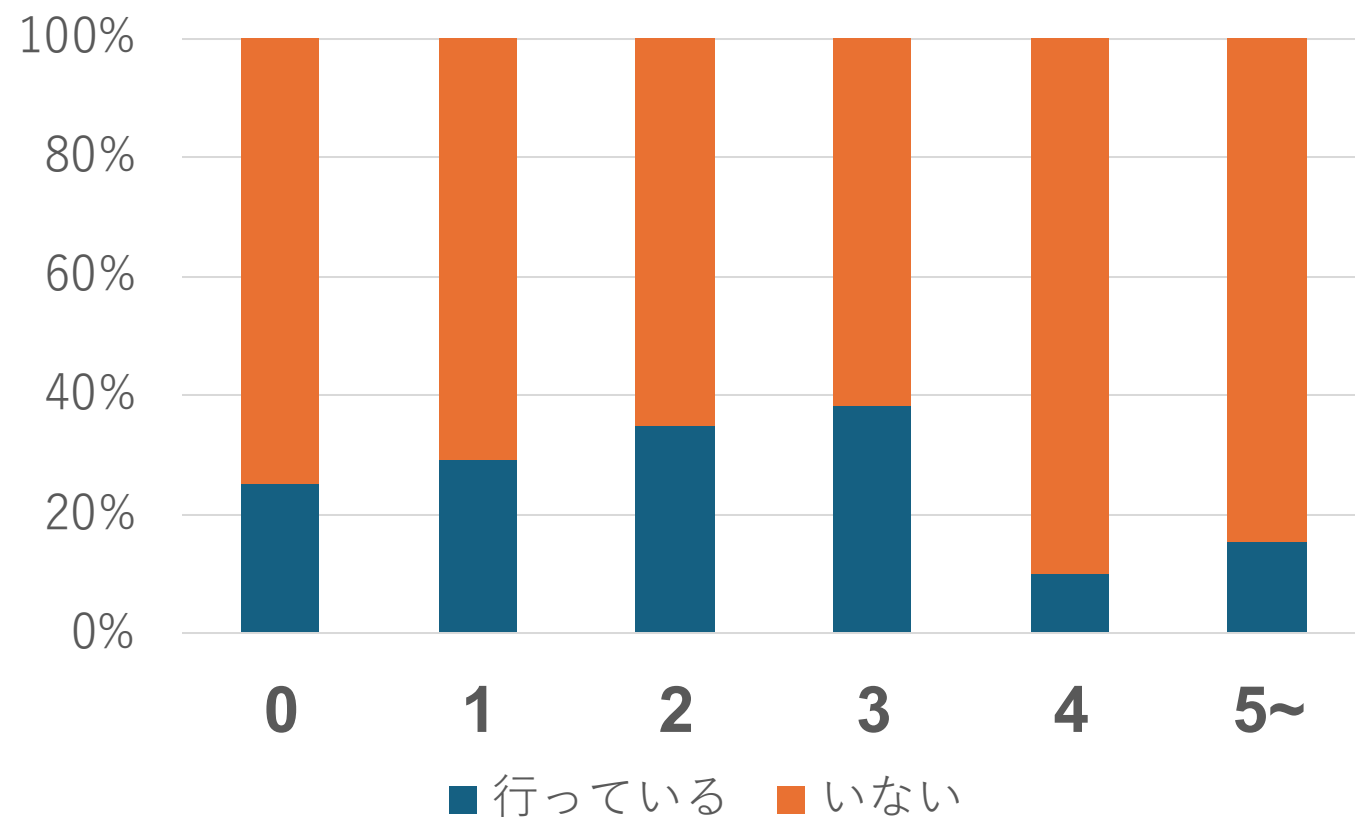
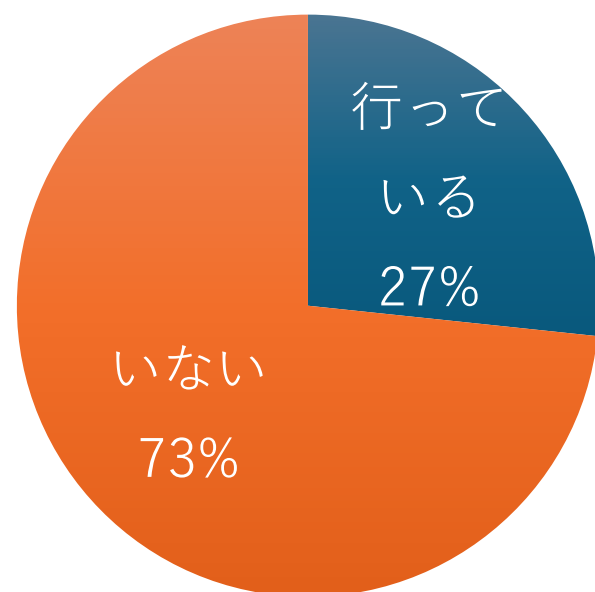
PSC
JSNET専門医数別



医師の80%はタスクシフトが必要と考えている
PSCの専門医数はあまり違いは無い

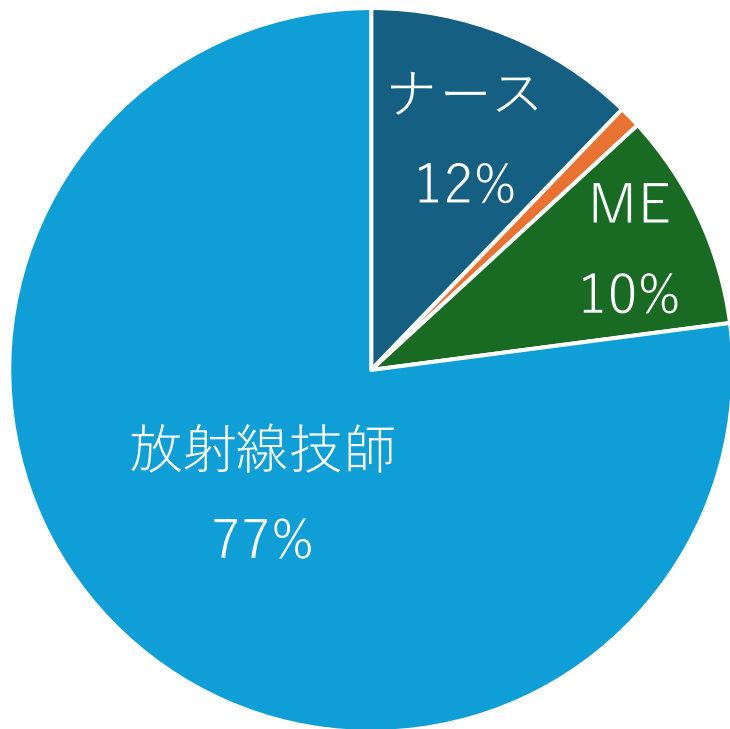
Q. 脳血管内治療のタスクシフト・タスクシェアを行っているか？

施設JSNET専門医数別

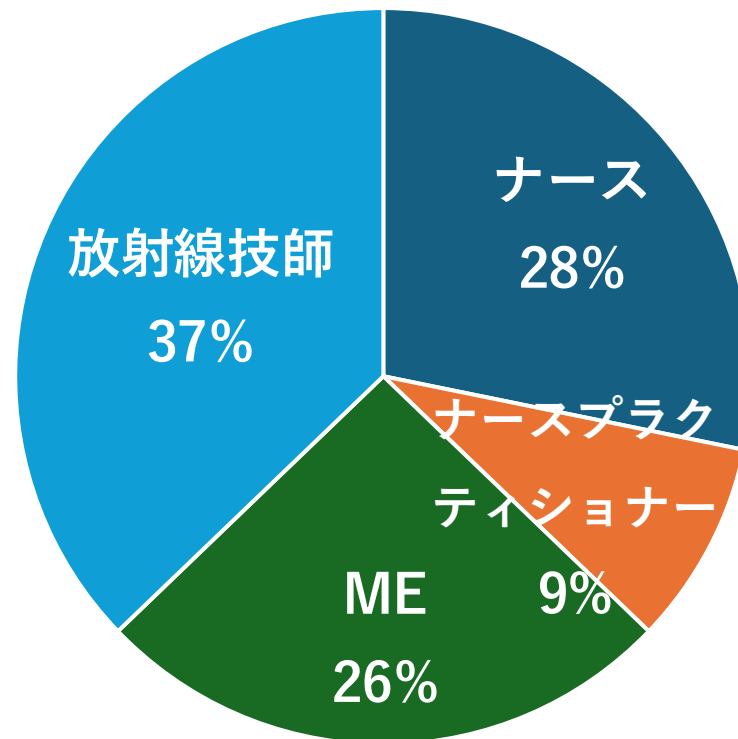


専門医が少ない施設でタスクシフトが行われている

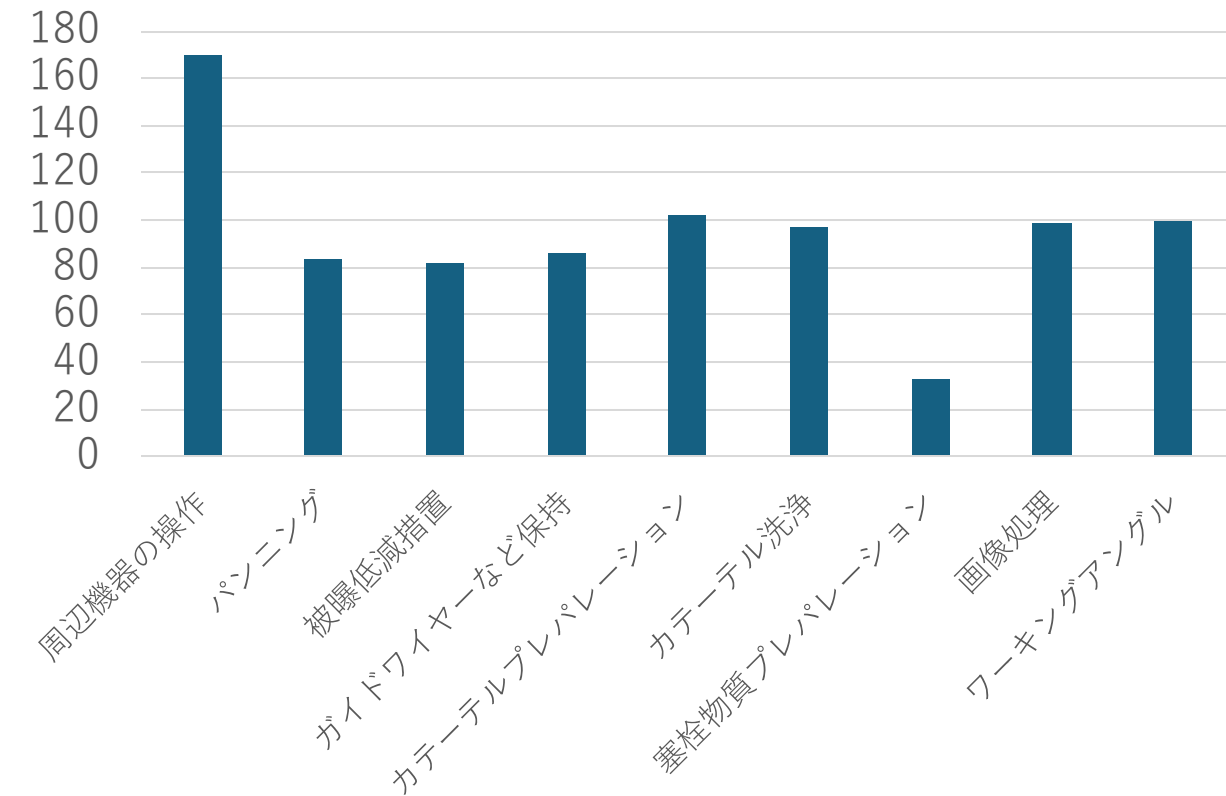
Q. タスクシフト
どの職種が適任と考える？



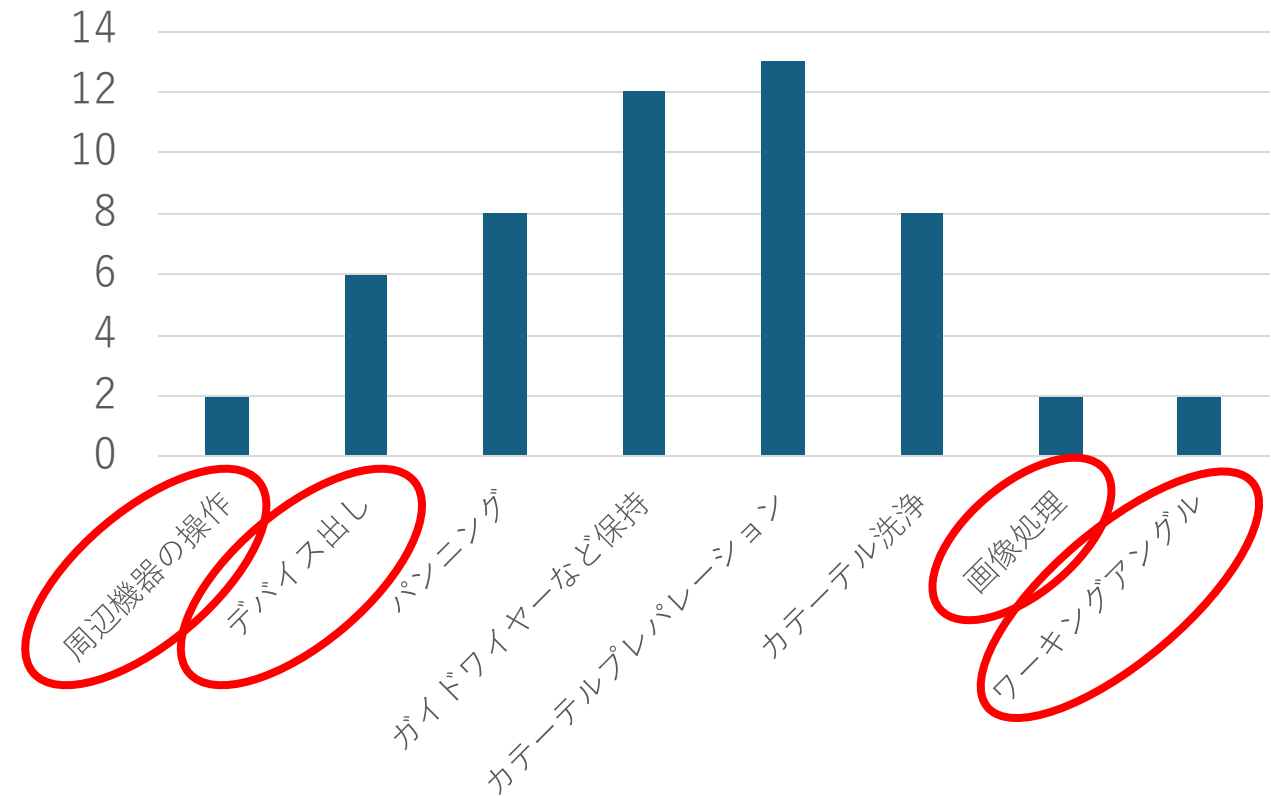
Q. タスクシフトしている職種は？



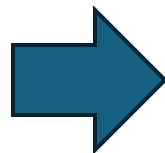
タスクシフトしたい業務は？
(手伝ってほしい業務)



タスクシフトしている業務は？
(手伝ってもらっている業務)



デバイスの知識、治療に対する知識が必要な部分はタスクシフトしにくい



情報共有・指導の必要性

メディカルスタッフ認定制度

臨床工学技士、臨床検査技師

心血管インターベンション技師（Intervention Technical Expert; ITE）認定制度
日本心血管インターベンション学会

看護師

インターベンション エキスパートナース(Intervention Nursing Expert: INE)認定制度
日本IVR学会, 日本心血管インターベンション学会

放射線技師

日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師(JAPIR)認定制度
日本放射線技術学会、日本医学放射線学会、日本循環器学会、日本脳神経血管内治療学会、
日本インターベンショナルラジオロジー学会、日本心血管インターベンション治療学会、
日本診療放射線技師会